



大津の名を懸けた勝負一。



都市対抗野球

1京セラドーム大阪（建築面積 33,800㎡・最大収容人員 55,000人・観戦最大席数 36,627席）で行われた初の都市対抗野球大会／2大津町から多くの人に応援団に参加。ホンダ熊本を熱く応援した／3「肥後おおづ」の法被を着て応援するチアガール／4町民応援団や私設応援団など多くの人たちが応援／5役場職員も入場者に大津町のからいもや銅銭糖を紹介／62回戦、9回表の攻撃。みんなが逆転を信じて、大きな声援を送り続けた

ホ
ンダ熊本、2年ぶりの出場！
「第82回都市対抗野球大会」は、
10月22日～11月1日、京セラドーム大
阪（大阪市）で行われました。毎年夏
に東京ドームで開催される同大会は、
3月の東日本大震災の影響を考慮して
延期、初の大阪市で開催となりました。
大津町代表のホンダ熊本は2年ぶり
の出場です。町を代表して出場するの
は、全32チームの中でもホンダ熊本し
かありません（他は市と東京都。町は
町民応援団を募集し、総勢57人の応援
団がホンダ熊本を応援しました。その
他にも来場者からいもを紹介。銅銭
糖200本や町のパンフレットを配
り、大津町をPRしました。

1回戦は、日本通運（さいたま市）と
の対戦。島中選手の先制打や山中投手、
補強選手の幸松投手の好投でホンダ熊
本が4-2で快勝しました。しかし、
その勢いもここまで。2回戦の住友金
属鹿島（鹿島市）との対戦は、3回まで
にホームランを含む2点を奪われま
す。9回に1点を返し、1アウト満塁
に持っていきも無念のダブルプレー。
町民応援団を含む観客からは、粘り強
い試合をしたチームに惜しめない拍手
が送られました。

電光掲示板に大きく映った大津町
の文字。ホンダ熊本は、これからも町
の誇りの一つとして輝き続けます。



第82回 都市対抗野球大会

